

みやぎ県民文化創造の祭典(芸術銀河)共催事業

東北歴史博物館特別展

みちのく

鬼めぐり

平成24年

10月6日(土)
~12月2日(日)

会場:東北歴史博物館 特別展示室

観覧料: 大人500(400)円、シルバー400(320)円
高校生200(160)円、小中学生100(80)円
(カッコ内は20名以上の団体)

休館日: 祝日を除く月曜日と10月9日(火)



関連行事

記念講演会「東北の鬼」

講師: 内藤正敏氏(東北芸術工科大学大学院教授)

日時: 11月11日(日) 13時30分~15時

場所: 当館講堂(入場無料・参加申込み不要)

展示解説 会期中の日曜日 / 11時~12時
(10/7・14・21・28・11/4・11・18・25・12/2)

東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL 022-368-0106 FAX 022-368-0103
thm-service@pref.miyagi.jp (Eメール)
http://www.thm.pref.miyagi.jp (ホームページ)

交通アクセス JR東北本線「国府多賀城駅」となり(仙台駅から14分) / 無料駐車場(191台・大型バス10台)

[主催] 東北歴史博物館

[後援] 多賀城市 多賀城市教育委員会 多賀城市観光協会 多賀城・七ヶ浜商工会

©仙台放送局 TBC東北放送 仙台放送 KOB東北放送 ミヤギテレビ

河北新報社 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局

産経新聞社東北総局 塩釜ケーブルテレビ Date fm



みちのく 鬼めぐり

平成24年10月6日(土)～12月2日(日) 会場：東北歴史博物館 特別展示室

鬼は妖怪の仲間とされています。妖怪は人に恐怖を与え、災いをもたらすもので、事物に姿を変えることができます。妖怪の中で鬼は最も有名です。よく知られた鬼の姿は、頭に角と巻き毛があり、口に牙、指に鋭い爪が生え、腰に毛皮をまとい、手に金棒を持っています。しかし、元来は定まった姿をしておらず、ある時は透明で姿が見えず、また、ある時はみにくい化け物、またある時は人が鬼に変わることもありました。

鬼はいたるところにおり、特に東北地方は日本の中でも鬼がたくさんいる地域とされます。この展示では人々の生活の中から生み出された多様な鬼のあり方から東北地方を見ていきます。

構成	はじめに—鬼のしるし	第3章 みちのくの鬼
	第1章 身近な鬼	第4章 人と鬼の共存—鬼の御利益
	第2章 鬼のいる所	おわりに—「鬼」の神社と地名



鬼の手形
三ツ石神社(岩手県盛岡市)



会津唐人凧「舌出し唐人」
個人蔵



錦絵 渡辺綱の鬼退治
村田町歴史みらい館



蘇民祭の鬼子面
黒石寺(岩手県奥州市)



的ぶち(複製)
北上市立鬼の館

奉修 明赤倉山
大本尊 鬼神大神大権現家内安全御守護札
金剛不動大明王
錫杖龍神大龍王
赤倉山本殿
奉修 赤倉山霊院

家内安全御札
宝泉院(青森県弘前市)



バス停「鬼死骸」
岩手県一関市

東北歴史博物館 TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL 022-368-0101(代) FAX 022-368-0103(代)
ホームページ <http://www.thm.pref.miyagi.jp/>
Eメールアドレス thm-service@pref.miyagi.jp
お問い合わせ専用番号 TEL 022-368-0106



- JR線をご利用の方
JR東北本線(仙台駅から14分)「国府多賀城駅」隣り
JR仙石線「多賀城駅」下車 徒歩25分
- お車をご利用の方
仙台東部道路「仙台港北IC」から約10分
仙台北部道路「利府しらかし台IC」から約15分
国道4号線苦竹インターから国道45号線を
塩釜方向に8km(約25分)
仙台港フェリーターミナルから15分
無料駐車場(191台・大型バス10台)

この印刷物は
再生紙を使用しています。

